



まち協通信

TOWN DEVELOPMENT

第16回

「津森校区で初の自主防災組織設立」

阪神・淡路大震災から24年目の1月17日、上小谷地区自主防災クラブの設立総会が開かれました。町内でも高齢化率が高い上小谷地区では、震災後、自主防災組織立ち上げの機運が高まり、まちづくり協議会の中で協議を重ねた結果、この度、3人の防災士が誕生しました。

自主防災組織の設立は、去年の広安校区、赤井地区に続き、町内で3番目、津森校区としては初となります。

設立総会では、上小谷地区まちづくり協議会会長や上小谷区長などから、設立までの経緯、規約、役員、事業計画、予算の提案があり、満場一致で採択されました。初代の会長に選ばれた前田勝^{まえ た かつ}さんはあいさつの中で、「防災は



初代会長となった前田さん

“自分の身は自分で守る”『自助』と、「防災マップ作り」などの『共助』が重要で、町と協力し地域住民一人一人まで周知していきたい」と決意を述べました。



熱心に聞き入る総会参加者

総会には、地域防災や防災教育に詳しい熊本大学の竹内裕希子^{たけうち ゆきこ}准教授が出席し、「まずは自主防災組織ができたことを地域に知らせることが大事」と話しました。

回復興整備課 まちづくり推進室 ☎ 289-2930

木山地区のまちづくりに係る談話室

場所 mirai-baco (木山仮設商店街内)

日時 水曜日と第2・4日曜日の午前10時～正午

復光興 REPORT

今回は、スポーツ施設の復旧状況をお知らせします。一部は完成間近となっており、3月末に落成式が行われます。震災後、あまり体



を動かしていないという人も多いかと思われます。心身の健康づくりに、ご活用ください。

1ソフトボールで4面が利用できる町民グラウンド。内野を除き、芝が敷き詰められています 2トラックが鮮やかなブルーに変わり、復旧がほぼ完了した陸上競技場 3落成を待つばかりのテニスコート 4すでに復旧を終え、利用が再開されている福田町民グラウンド 5着々と建設工事が進む総合体育館